

1 概況

ノリ芽は肉眼視できる地区が多くなってきました。西三河地区では展開がはじまっています。また、網の汚れが目立ち始めています。

晴れた日が続き、知多半島沿岸では植物プランクトンが増加しており、一部地区では赤潮も確認されています。栄養塩は知多・三河の全地区で減少傾向にあり、知多半島南部から島しょ部にかけては特に少なくなっています。水温は、平年並となっていますが、今後1週間程度は停滞しそうです。週明けからは降雨で、その後は気温も徐々に低下すると予想されていることから、水温低下と栄養塩の回復を期待したいところです。

入庫に備え、干出は気温、風等に注意を払いながら適切に行ってください。

2 気象・海況

<水温> 11月4日

1～2号 ブイ平均 (-3.5m)	日平均水温	18.7℃
	平年差	+0.2℃

<水温> 11月5日

漁生研 (-3.0m)	10時水温	20.2℃
	平年差	+0.2℃

<潮位偏差> 11月4日

名古屋港	5日平均※	+10 cm
	偏差	+12 cm

※10月31日～11月4日までの平均

<栄養塩・赤潮> (各のり研究会調査)

地区	栄養塩	赤潮	特記事項
知多西部地区	北中部: 多い～やや多い、南部: やや少ない～少ない	あり	植物プランクトンは多い～やや多い
知多東部地区	少ない	あり	植物プランクトンは多い～やや多い
西三河地区	多い～やや少ない	なし	植物プランクトンは散見～少ない
東三河地区	やや少ない	なし	植物プランクトンは少ない

※基準(単位: $\mu\text{g/L}$) 多い: 121～、やや多い: 81～120、やや少ない: 41～80、少ない: ～40

<気温動向の予測> (気象庁予報より)

今後1週間	最高気温と最低気温はともに、平年並か平年より高い日が多い見込みです。降水量は、平年より多いでしょう。
-------	--

3 養殖状況

地区	のり芽 サイズ	展開	養殖状況
知多西部地区	肉眼視可(見え始め)	未展開～3枚	一部で網汚れ目立ち始める。沖側程赤潮気味。
知多東部地区	肉眼視可(見え始め)	未展開	網汚れ目立ち始める。色浅め。
西三河地区	0.2～1.2mm	展開中	ノリ芽は概ね良好。一部で網汚れ。
東三河地区	肉眼視まだ	未展開	網汚れ目立ち始める。一部でアオ付着。

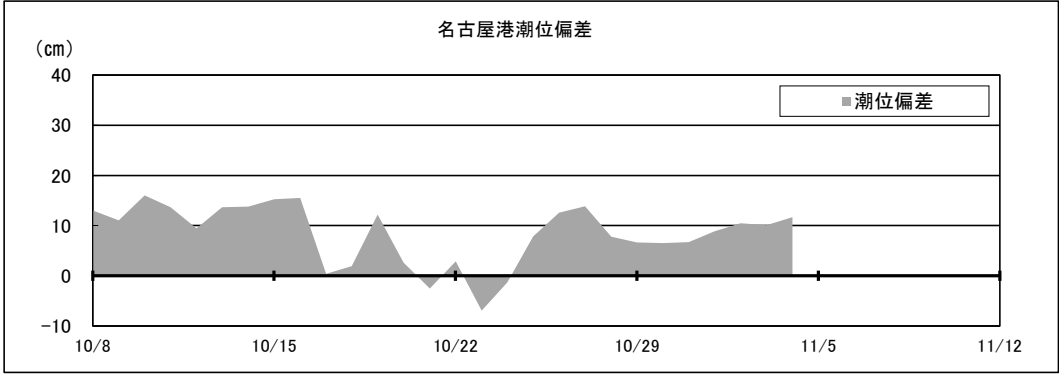
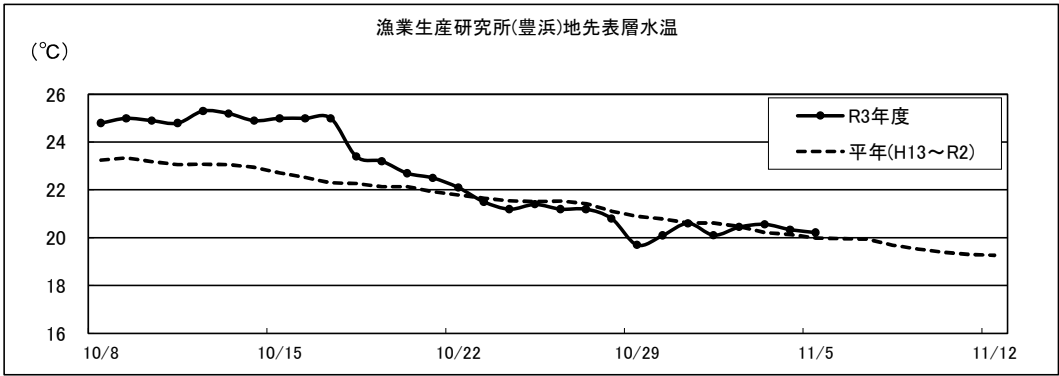
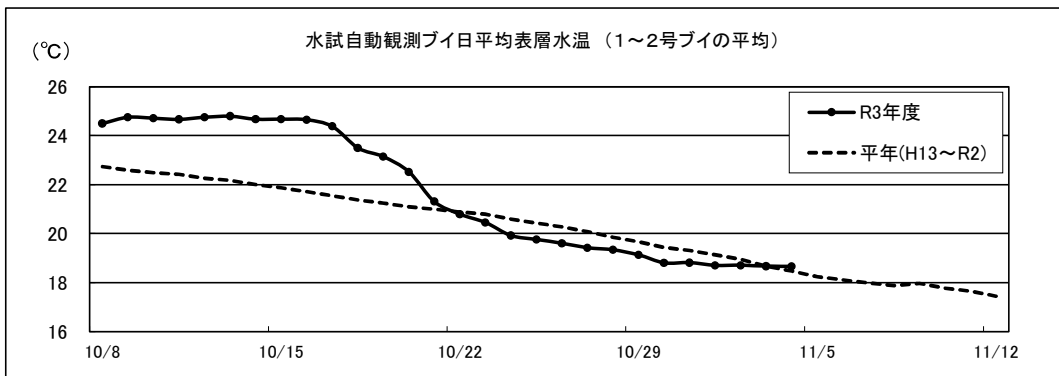
4 今後の管理

- ① 冷蔵入庫前には適正な干出を与え、伸ばしすぎず小芽入庫を心がけ、良質な種網の確保に努めること。
- ② 単張り後は魚類、カモによる食害に留意し、防除網の設置など食害対策を入念に行うこと。

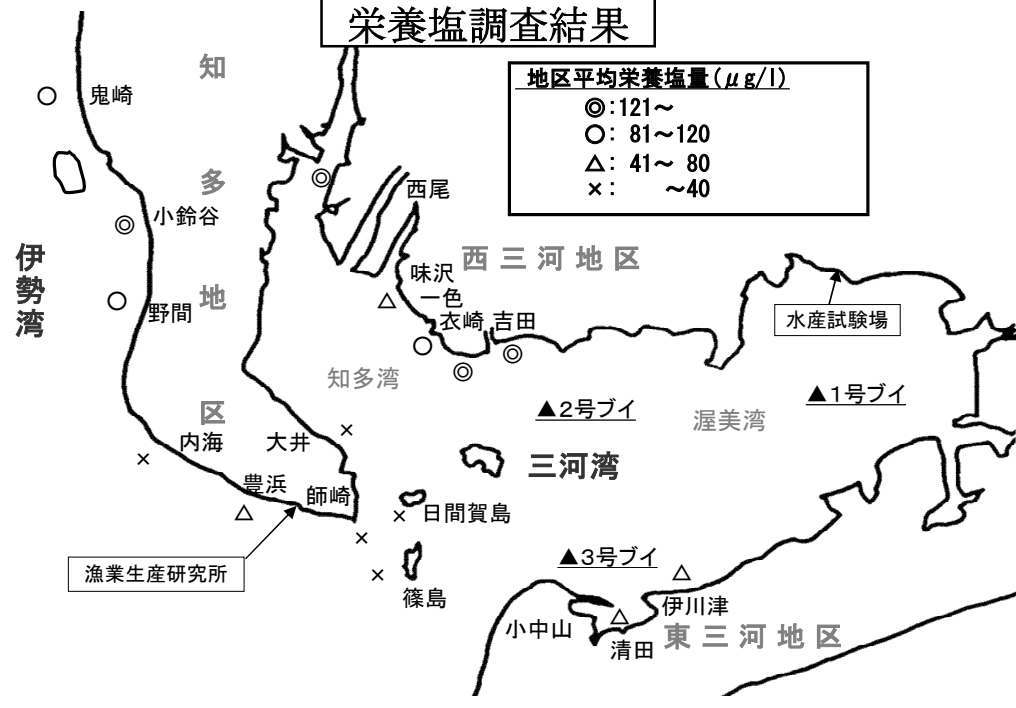
水産試験場が提供する「のり養殖情報」、「赤潮情報」及び「自動観測ブイ情報」は、インターネット上で閲覧することが出来ます。水産試験場ウェブページのトップページから移動できます。アドレス: <https://www.pref.aichi.jp/suisanshiken/>

内容に関する問い合わせ、ご意見は、愛知県水産試験場 企画普及グループ(TEL 0533-68-5198)へ
次回は11月12日(金)発行予定です。

伊勢湾・三河湾海況データ



栄養塩調査結果



栄養塩調査日: 知多、西三河、東三河: 11月4日 (木)
 調査機関: 知多のり研究会、西三のり研究会、東三のり研究会